

思い出の1ページ



長洲小学校

1・2年仲良し会

新年度になっても新型コロナウイルス感染症予防のための休校が続き、これから始まる学校生活に胸をワクワクさせていた新1年生はとてものがっかりしていました。児童会が企画する歓迎会や、金魚と鯉の郷広場への歓迎遠足も中止となって寂しい思いをしていました。

そんな1年生のために、一年先輩になる2年生が、6月11日「仲良しの会」を準備してくれました。1年生と仲良く遊ぶためにはどうすればよいか「じゃんけん陣取り」のルールを話し合っ決めてました。生活科の学習でも「生き物」のお世話に張り切っている2年生は、1年生にも飼育のコツを身振り手振りを交えて説明しました。

1年生からは自分の名前を書いた名刺を渡し、「これからよろしく」の気持ちを伝えました。お世話に張り切る2年生、にこにこしてゲームに興じる1年生。互いによい時間がもてました。

以下に感想を紹介します。これから、さらに交流が増えるとうれしいです。

○ぼくがおもしろかったことは、じゃんけんじんとりです。かちつづけることはできなかったけど、たのしかったです。また、2年生といっしょにあそびたいです。」

1年 みね りょうご

○今日、1年生といっしょに交りゆう会をしました。友だちになれそうな人たちがいました。もう一回したいぐらいです。わたしは、しかいをしました。おぼえていたのでよかったです。

2年 上田 りな



清里小学校

交通安全教室・自転車教室

6月22日、交通安全教室・自転車教室を行いました。校長先生から安全についての話を聞いた後、長洲町役場の川島さんから、安全な歩き方や自転車の乗り方について分かりやすく教えていただきました。どの学年も真剣に話を聞き、これまで自分たちが行っていた歩き方や乗り方を振り返り、正しい行動を再確認することができました。特に1年生は、自分たちだけで下校する日もあるので、この日勉強したことを忘れず、安全に歩いてほしいと思います。今後も、子どもたちが自分の命は自分で守れるよう、家庭や地域とも連携して継続した指導を行っていきます。



5年生田植え体験

6月24日、5年生の田植え体験を行いました。例年は、全学年で行う恒例行事ですが、本年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、5年生だけが社会科や総合的な学習の時間などの学習として行いました。営農組合の小俣清敏さんに育てていただいた苗を、営農組合会長の北田和利さんが田植え機で学校田に植えられた後、空いているスペースに子どもたちが手で植えていきました。子どもたちは、泥まみれになりながらも、楽しく、本気で植えていました。今後は、営農組合の小俣秀夫さんなどによる水の管理や、PTA環境整備部の皆さんによる除草作業をしていただきながら、秋の収穫を楽しみに待つ子どもたちです。

